

# 教皇フランシスコ、 属人区長を謁見され る：「出かけて使徒 職をしましょう」

教皇フランシスコは、11月29日、午前9時15分（ローマ時間）に、オプス・デイ属人区長フェルナンド・オカリス師と総代理マリアノ・ファッツィオ師の訪問を受けられた。

2021/11/29

教皇様との30分ほどの謁見の間に、  
属人区長と総代理は、様々な国にお  
けるオプス・デイの信者の使徒職の  
多様な側面について報告しました。  
特に、使徒的な活動を改善するた  
めに、組織の簡素化を進めているこ  
とを説明しました。教皇様は報告を喜  
ばれ、「皆が街に出て使徒職を行う  
ことが重要です」とコメントされま  
した。

教皇様は、オプス・デイの信者が創  
立の精神を忠実に生きると同時に、  
現代文化の課題がキリスト教的生  
活にもたらず変化に対応してほしい  
との願いを表明されました。ま  
た、社会に蔓延している表面的で  
正義感に欠ける風潮に立ち向かう  
ために、真実の精神を世界に広め  
ることを勧めました。

教皇様は祝福をくださり、教会の  
ために働く属人区の活動に感謝の  
意を表されました。

属人区長は、オプス・デイの2人の  
信者が出版した聖ヨセフに関する2  
冊の中国語の本を教皇様に贈りまし  
た。教皇は、2020年3月27日の「特  
別な祈りの時」に関する2冊の本を  
贈ってくださいました

.....

pdf | から自動的に生成されるドキュメン  
ト [https://opusdei.org/ja-jp/article/  
Kyoukou-Ekken-2021-11-29/](https://opusdei.org/ja-jp/article/Kyoukou-Ekken-2021-11-29/)  
(2026/03/20)